

## [ホンダ] ブレーキフルードの交換 (例: ヴェゼル HV)

この作業はテスターを使用して行う作業ではありません。

- 注意:**
- ブレーキフルードは塗装面を傷める為部品類に付着させないでください。付着した場合はすぐに水で洗い流してください。
  - 抜き取ったブレーキフルードは再使用しないでください。
  - ブレーキフルード補充時にゴミや水を混入させないでください。
  - ブレーキフルードは Honda 純正ウルトラブレーキフルード DOT3 または DOT4 を使用してください。化学変化を防止する為、銘柄の異なるブレーキフルードを使用しないでください。

- 参考:**
- ブレーキフルードの交換は POWER スイッチを ON モードで行う為、フルードの減少により電動サーボブレーキ警告灯が点灯します。警告灯はフルード交換後にペダルを踏込んで3秒間保持することで消灯することができます。

### 前作業

- リザーバタンクからキャップとフィルタを外し、タンクからフルードおよび沈殿物を吸取ります。
- リザーバタンクにフィルタを取付け、リザーバタンクの MAX (上限) 線までブレーキフルードを補充します。
- ブレーキフルードの交換は **フロント右** → **フロント左** → **リヤ左** → **リヤ右** の順で行います。

### 作業手順

## 1. ブレーキフルード交換 (タンデムモータシリンダ)

1. POWER スイッチを ON モードにします。
2. ブリードスクリュに透明チューブを接続し、適当な容器でブレーキフルードを受けます。
3. アシスタントがブレーキペダルをゆっくりと数回踏み、強く踏んだままにします。
4. ブリードスクリュを緩めて、ブレーキフルードとともにエアを排出させます。
5. フルードが勢いよく流れ出なくなったら (ブレーキペダルが床についたら) ブリードスクリュを締めます。
6. ブリードスクリュからエアが出なくなるまで手順 3~5 を繰り返し、ブリードスクリュを締め付けます。

- 注意:**
- 作業中にリザーバタンク内のブレーキフルードがなくならないように注意し、必要な場合は補充してください。

7. 手順 2~6 を各輪ともエアが抜けるまで行います。

## 2. ブレーキフルード交換 (ペダルフィールシミュレータ)

1. POWER スイッチを OFF モードにして3分以上待ちます。

**注意：** ● 3分後、運転席ドアを開閉しないでください。

2. ブリードスクリュに透明チューブを接続し、適当な容器でブレーキフルードを受けます。

3. アシスタントがブレーキペダルをゆっくりと数回踏み、強く踏んだままにします。

4. ブリードスクリュを緩めて、ブレーキフルードとともにエアを排出させます。

5. フルードが勢いよく流れ出なくなったら (ブレーキペダルが床についたら) ブリードスクリュを締めます。

6. ブリードスクリュからエアが出なくなるまで手順3~5を繰り返し、ブリードスクリュを締め付けます。

**注意：** ● 作業中にリザーバタンク内のブレーキフルードがなくならないように注意し、必要な場合は補充してください。

7. 手順2~6を各輪ともエアが抜けるまで行います。

8. 各ブリードスクリュを規定トルクで締め付けます。

● フロント : 8.5N・m (0.87kgf・m)

● リヤ : 11N・m (1.1kgf・m)

9. ブリードスクリュキャップを各ブリードスクリュに取付けます。

## 3. 電子サーボブレーキ警告灯 消灯作業

1. POWER スイッチを ON モードにします。

2. 通常のブレーキ踏力でペダルを踏込みます。

3. 約3秒間、ペダルを踏込んだ状態を保ちます。

4. ペダルを離します。

5. 電子サーボブレーキ警告灯が点灯しないことを確認します。

6. リザーバタンク内のブレーキフルード量を確認し必要に応じて補充してください。